

【会社概要】

- 所在地：大分市下郡
  - 代表者：代表取締役 浦崎 希
  - 創業：昭和43年
  - 売上高：16.2億円(H30.8期)
  - 従業員数：67名(平均42歳)
  - 付加価値額：5億円(※)
  - 事業内容：建設用金属建材及び機械装置の製造・販売
- ※営業利益、人件費、減価償却費の合計

【自社の競争優位性、強み】

- 浸水防止用設備
  - ・販売開始から15年間で2,000件超の実績（東京スカイツリー、新国立競技場など）
  - ・どんな条件に対しても柔軟な設計力で最適製品を提案
  - ・製品納入に止まらず施工までを一環対応
- 配線・配管ピット
  - ・リニア中央新幹線実験施設でのシェア100%など40年余りの確かな実績
  - ・建物が建てば必ず在るがニッチな市場・高い参入障壁
  - ・当社のハイグレード、高品質なブランドイメージ
  - ・長期にわたり蓄積してきた知的財産権、金型、技術ノウハウなどの経営資源

【成長戦略】

- テーマ「日本全土の強靱化のトップランナーとしての「浸水防止用設備の販路拡大戦略」」
- 定量目標：5年後に売上高26.0億円（1.6倍）、従業員数84名（1.3倍）、付加価値額7.9億円（2.7倍）
- 成長の方向性
  - 外注依存からの脱却。設計及び製造の内製化率UPによるQCD強化
  - ①大規模な設備更新で、生産性を大幅向上
    - ・平成30年度より外部コンサルタントを受入れ、マザーライン構築の取組を実行中
    - ・生産性向上による失注解消により、短期的に売上を現状の1.2倍
  - ②設計人材、営業人員の増強・増員
    - ・より高度な設計を内製化し、提案型営業を強化
    - ・利益率の高い「浸水防止用設備」部門を「防水板部」「防水装置・マシンハッチ部」「防水扉部」の製品種類別のセグメントに細分化し、顧客対応力を強化

